



岸川中だより

川口市立岸川中学校
川口市安行領根岸374番地の1
TEL268-4506 FAX268-4761
特別支援学級 TEL268-7110
さわやか相談室TEL268-4510
<https://kishikawa.official.jp>

ついこの前 Fun×Fun×Fun としたものの、..

校長 松田 隆幸

つい5日前には、学校だより7月号を Fun×Fun×Fun の文字を躍らせつつも、Fun ①～③で勉強・部活動・趣味に打ち込みましょう、そして、よりよい2学期を迎えましょう。そのために、行うべきことは、..として10人の先生たちからの一言を掲載したばかりなのに、.....。実は私の心の中では決して Fun な時間ではないのが夏休み。生徒の事故・怪我等心配で、心配で、痩せる思い。(一向にその症状は出ませんが、..)生徒達全員が、毎日の登校をしない夏休み。様子が見えない夏休み。チャイムが無い生活を送る夏休み。健康状態は?等々、..。いろいろなことが気にかかります。休み中ですので、そんな心配の解消法がなかなかないのが悩みです。

悩みといえは、休みに入ったら、すぐに三者面談があります。学習の悩みをはじめ、進路の相談、その他なんでも、悩みを打ち明けて、面談の時間を有効に使ってほしいと願うところです。それでも、..。なかなか打ち明けられない悩み等は、学校にも相談室がありますが、他の相談機能を使うことも手段の一つだと思います。その一つに、既にご存じかと思いますが、イオンモール キャラの中に、川口市がつくって、大学が運営している相談所が2階にできました。SODA といいます。(詳しくは、裏面に掲載)是非、心の健康もコンディショニングして、気持ちよくサマースクールから始まり、2学期も気持ちよく滑り出してもらいたいと願うばかりです。休みの期間中、交通事故、水難事故、等にも十分気を付けて、Fun×3な休みになるよう願っています。

そこで、やはり Fun となると、学校の根幹は楽しい授業。分からないことが分かるようになるその一瞬。できないことができるようになるその一瞬の喜びは何物にも代えがたいものです。そして、生徒一人一人は、その歓喜の一瞬の置き場所が一人一人違うところにあると考えています。中には、ハイレベルな難問と向かい合ったときに、その一瞬が訪れる生徒もいるでしょう。また、小学校の復習レベルで、今まで人には聞きづらい部分を改めて理解したことでその一瞬と出会う生徒もいると思います。先生方はそんな喜びを味わえる魅力ある授業づくりを目指すため勉強をしています。生徒の多様化したニーズとその価値ある一瞬の喜びと出会うためには、どうしても必要なのがICT機器。GIGAPCです。一人一人のニーズに応え、一人一人の課題を解決することがしやすくなりました。これは、市の教育委員会から委嘱研究を受けた、「ICT機器を使った個別最適な学びで学力を高める研究」にも欠かせません。やっと1年生のマシンもそろいました。夏休みの宿題もPCで行うものもあります。ICT機器の機能を活かして、学力を上げる。岸川中学校は、生徒も先生も充実したな夏休みになることを期待しています。